

DERBY WEEK 2015

The Derby Week
ダービーウィーク
2015

豪華プレゼントキャンペーン

ダービーウィーク全6戦の優勝馬を書いて
この応募はがきで豪華プレゼントを当てよう!

WEBでも応募可能! <http://www.keiba.go.jp/derbyweek2015/>



JTB旅行券

5万円分

1名様



ダービーウィーク2015

オリジナル
マグカップ

30名様



※写真はイメージです。実際の商品とはデザイン形状が異なる可能性があります。



ダービーウィーク2015

オリジナルクオカード
(500円分)

50名様



ジャパンダートダービー当日 7月8日(水)

大井競馬場 L-WING指定席

2組4名様

応募締切: 2015年6月19日(金) 当日消印有効

応募要項

- 応募方法: ダービーウィーク2015の全6戦<九州ダービー栄城賞・岩手ダービーダイヤモンドカップ・北海優駿(ダービー)・東京ダービー・兵庫ダービー・東海ダービー>の各優勝馬を応募はがきにすべて記入し、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・希望賞品を明記のうえ、本応募はがきを切り取り52円切手を貼ってご応募ください。
- 応募締切: 2015年6月19日(金) 当日消印有効
- 当選発表: 厳正なる抽選のうえ、ご当選者様への賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

※お客様の個人情報について: 本応募のためにご記入の個人情報は、責任を持って管理し、賞品発送および個人を特定しない統計資料作成の目的以外では使用しません。

このガイドブックは、ダービーウィーク終了まで捨てないでください。

この点線で応募はがきを切り取って応募ください。



栄光の物語が
走り出す!

DERBY WEEK

OFFICIAL Guide Book

ダービーウィーク

検索

協賛: ジャパンブリーダーズカップ協会 社台スタリオンステーション

「ダービーウィーク」を今年も応援しています。

JBC協会は「生産地」と「地方競馬」とともに歩み続けます。



第14回 JBCクラシック(JpnI)
優勝 コパノリッキー号

第14回 JBCスプリント(JpnI)
優勝 ドリームバレンチノ号



第4回 JBCレディスクラシック(JpnI)
優勝 サンビスタ号

Photo by NAR-いちかんぽ

JBC協会は、種牡馬所有者で組織した一般社団法人として、生産地や地方競馬の振興発展に取り組んでおります。

1日に3部門のチャンピオンを決定するダート競馬の祭典「JBC競走」への支援を始め、ホッカイドウ競馬や他の地方競馬主催者に人気種牡馬種付権利を贈呈する「スタリオンシリーズ」を実施するなど、生産地と地方競馬との絆をより強固にし、競馬全体の発展に尽くしてきました。

JBC協会は、今年も地方3歳ダート路線の活性化を図るために、「ダービーウィーク2015」に協賛し、ダービーウィーク全6競走の優勝馬の馬主に副賞として著名種牡馬の種付権利を贈呈します。生産地と地方競馬振興のため、JBC協会は今後も惜しみない努力を続けてまいります。



一般社団法人
ジャパンブリーダーズカップ協会

〒055-0004 北海道沙流郡日高町富川東3-3-1
TEL (01456) 2-0105 (代表) FAX (01456) 2-0306

Japan Breeder's Cup Association

3-3-1, Tomikawa Higashi, Hidaka-Cho, Saru-Gun Hokkaido, 055-0004, JAPAN
Phone: +81-1456-2-0105 Fax: +81-1456-2-0306

栄光の物語が走り出す！

DERBY WEEK 2015

オフィシャルガイドブック

全国を駆けめぐるダービー6連戦、
熱い戦いを100倍楽しむ

ダービーウィーク 完全解説本

5/31 (日) 九州ダービー栄城賞	6/3 (水) 東京ダービー
6/1 (月) 岩手ダービーダイヤモンドカップ	6/4 (木) 兵庫ダービー
6/2 (火) 北海優駿 (ダービー)	6/5 (金) 東海ダービー

ダービーの有力候補をピックアップ！

注目の競走馬

ダービージョッキーに聞く

ダービーの思い出

過去のレースを振り返る

レースプレイバック

過去のデータから導き出される勝利の法則

浅野靖典のデータ分析

コラム — 赤見 千尋



「なぜダービーは特別なのか」

ダービーウィーク6連戦を見届けたすべての競馬ファンにビッグチャンス！
巻末のはがきでご応募ください！ もちろんWEBからも応募可能！

豪華プレゼントキャンペーン

栄光の 物語が 走り出す!

ホースマンなら誰もがあこがれる舞台が「ダービー」。その栄光は数あるビッグレースのなかでも特に群を抜いており、騎手は「ダービージョッキー」を目指し、調教師は「ダービートレーナー」となることを夢に見て、そして馬主は「ダービーオーナー」という名譽を追い求めている。そして「ダービー」は、その舞台に出られること自体がステータス。サラブレッドに携わる人たちにとっては、ダービーが1年の大きな節目になっているのだ。その「特別な1日」が6日間続く「ダービーウィーク」。競馬ファンにとっても特別な想いが続く1週間だ。



5.31(日) 九州ダービー栄城賞 [昼前] 2000m	★6.3(水) 東京ダービー [大井] 2000m
6.1 (月) 岩手ダービーダイヤモンドカップ [盛岡] 2000m	6.4(木) 兵庫ダービー [阪神] 1870m
★6.2 (火) 北海優駿(ダービー) [門別] 2000m	6.5(金) 東海ダービー [名古屋] 1900m

★…ナイター開催

三歳馬の 頂点へ

バラバラマンガのオリジナルドラマを公開!
ダービーウィーク 検索



DERBY WEEK 2015

第57回

九州ダービー

栄城賞 優勝賞金500万円
(ギンシャサノキセキ賞)

九州ダービー栄城賞は、日本ダービーが終了してからおよそ2時間後にスタート。ダービー6連戦の開幕は、日本中から熱視線が注がれる。

注目の競走馬



ゴールドドラマ

父 ルースリンド

母 ミスヒテン

母父 ダンスホール

馬主 馬場 三四郎

調教師 西久保 政等

生産者 中田 浩美

注目点 7月に

門別でデビュー戦

を勝ったが、その後

の成績は善戦止まり。

佐賀移籍後も同

様の成績が続いて

いたが、今季2戦目の有田焼焼選(3歳1組)では、4角先頭から後続を7馬身も突き放す圧巻の勝利。その瞬発力は九州ダービーでも注目できる。

キングプライド

父 サウスヴィグラス

母 アイディアルクイン

母父 アスワン

馬主 深川 一清

調教師 土井 道隆

生産者 長谷部牧場

注目点 8月の

デビューからしばらく

低迷したが、昨秋

以降から本格化。

古馬C級と初対戦

した4月12日のレ

ースを5馬身差で勝ち、続く5月3日の古馬C級戦も9馬身差で勝利。母は2000年の九州大賞典などを制したアイディアルクインで、当地に縁がある血統だ。

イッセイイチダイ

父 ヴァーミアン

母 ホッカイチンフォア

母父 フォーティナイター

馬主 藤木 敏則

調教師 東 眞市

生産者 若林 武雄

注目点 7月の

デビュー戦を勝ち、

秋にはJRA認定戦

と重賞の九州ジュ

ニアチャンピオンを

連勝。今季は5か月

の休養明け初戦を古馬B級相手に勝利して、続く2戦目は5着。それでもこの世代の佐賀所属馬における潜在能力には、トップクラスのものがある。

コース紹介

佐賀競馬場

2000m

右回りコース

1周1100m

幅19~24m

ダービー出走可能頭数12頭



スタート

S

900m

2000m

1800m 1750m 1700m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

1300m 1250m 1200m

コース 1周1100mの右回りで、高低差は1mとほとんど平坦。九州ダービーのスタート地点は2コーナーの奥で、ゴールまではコーナー6回。最後の直線は200mとなっている。佐賀競馬場の砂はほかの競馬場に比べて粒が大きく、パワーがある馬のほうが有利という傾向がある様子。以前よりインコースの砂厚はやや薄くなっているそうだが、それでもインコースを少し空けて走る姿が特徴的な競馬場だ。

アクセス 鹿児島本線の鳥栖駅から路線バスで15分程度だが、バスの本数は1時間に1本。事前に発車時刻を検索してから向かいたい。また、タクシーだと鳥栖駅から2000円前後、九州新幹線の新鳥栖駅からは1500円前後で到着できる。佐賀競馬場には広大な無料駐車場が用意されているので、自家用車またはレンタカーで向かうという方法もある。

単	勝	○	枠番連複	○	馬番連複	○	ワイド	○	3連単	○
複	勝	○	枠番連単	×	馬番連単	○	3連複	○	重勝式	○



「ダービージョッキーに聞く」

ダービーの思い出

九州ダービー栄城賞

長田 進仁 騎手

長田騎手は2011年に九州ダービーを勝利。「あのときのコスモノズアートは最内枠でしたし、レース前はスタートを決めようと思っていたら、強い馬が出遅れたんですよ。そのおかげで流れが向いた感じがありましたね」と、5番人気での優勝を思い出して笑顔を見せた。

「佐賀は乗りかたによって変わる競馬場。まして3歳馬の2000mは、先行馬にとってはよほど力を持っていないとキツイコースだと思います。あの勝利は、いま振り返ってもいい競馬だったなあと思いますね。ダービーはやっぱり格別です」と、ダービーを2度制している長田騎手でも、また勝ちたいという思いをもっている。

「ダービーは馬との巡りあわせはもちろんですが、運という要素も大きいと思います。1回目に勝ったときは本命馬で硬くなりましたが、2回目のときは気楽なもの。それもよかったと思います」
タフな馬場で行われる九州ダービーは、各馬の力関係とともに、騎手の思いを推理することが、重要な予想ポイントになるのかもしれない。

プレイバック&データ

第56回 九州ダービー栄城賞

2000m/11頭/佐賀
2014.6.1/晴良

順位	枠番	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	調教師	タイム	着差	人気
1	7	9	オールラウンド	高知	牡	56	田中純	別府真	2.13.9	7	7
2	6	6	テッド	佐賀	牡	56	竹吉徹	山田義	1 1/2	10	10
3	8	11	マサヤ	佐賀	牡	56	山口勲	東眞市	1/2	1	1
4	5	5	セリオ	佐賀	牡	54	鮫島克	九日光	アタマ	6	6
5	1	1	ミスタージャック	佐賀	牡	56	吉田順	東眞市	1/2	2	2



第56回(2014)オールラウンド

レビュー 連勝中のマサヤが1番人気。しかし飛燕賞、花吹雪賞、ル・ブラン賞優勝馬が不在というメンバーは混戦模様で、流れはオーバーペースの様に。その展開を味方につけたのが高知所属のオールラウンドで、後方2番手からの大まくりを炸裂させた。2着も後方から差を詰めたテッドが入線。馬単、3連単が6桁配当の大波乱になった。

第55回 DATA 2013

佐賀/2000m/11頭/2013.5.31/曇雨重

順位	枠番	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	6	7	ダイリグロバール	佐賀	牡	56	山口勲	2.13.2	4	4
2	7	9	ゴールドペンダント	佐賀	牝	54	吉田順	1 1/2	2	2
3	2	2	ムラサキコマチ	佐賀	牝	54	川島拓	1 1/2	7	7

第54回 DATA 2012

佐賀/2000m/10頭/2012.6.1/曇良

順位	枠番	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	4	4	エスワンプリンス	佐賀	牡	56	鮫島克	2.13.5	1	1
2	8	10	ダイリグロバール	佐賀	牡	56	山口勲	8	2	2
3	7	9	レコバン	佐賀	牝	54	石川慎	3	5	5

第53回 DATA 2011

佐賀/2000m/12頭/2011.6.6/曇良

順位	枠番	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	1	1	コスモノズアート	佐賀	牡	56	長田進	2.11.3	5	5
2	2	2	リネンハイブリッド	佐賀	牡	56	田中直	1/2	4	4
3	5	6	リョウマニッポン	佐賀	牡	56	倉富隆	4	7	7

データ分析

単勝人気別成績

※過去9年間の
データを分析

単勝人気	成績	勝率	連対率	3着内率
1番人気	4-1-1-3	44.4%	55.6%	66.7%
2番人気	0-2-3-4	0%	22.2%	55.6%
3番人気	1-3-0-5	11.1%	44.4%	44.4%
4番人気以下	4-3-5-63	5.3%	9.3%	16.0%

レポート 九州ダービー栄城賞を制したのは、単勝1番人気馬、または4番人気以下が大半という、やや極端な成績。2番人気馬の勝利はゼロだが、3着内率は5割以上となっているのも特徴的だ。昨年は7番人気馬が勝ち、2着には10番人気馬が入線。今年も波乱となる可能性は十分ある。

前走の着順別成績

※過去9年間の
データを分析

前走の着順	成績	勝率	連対率	3着内率
1着	5-4-3-23	14.3%	25.7%	34.3%
2着	1-1-1-8	9.1%	18.2%	27.3%
3着	3-3-1-7	21.4%	42.9%	50.0%
4着以下	0-1-4-37	0%	2.4%	11.9%

レポート 前走の着順別に成績をみると、前走を勝利して臨んだ馬の成績が良好。しかし前走が3着だった馬がかなりの好成績を残しているのは、注目すべきデータだといえる。ちなみに、前走4着以下から巻き返して連対したのは、9年前のワンバクメロ(前走7着)のみとなっている。

サンデーサイレンス系以外の産駒が中心

※過去9年間の
データを分析

年度	着順	馬名	種牡馬名
07年	1着	ナンブラックワン	ストロースクリーク
	2着	ギオンパワー	キャプテンステイヴ
08年	1着	オリオンザナイト	オリオンザサンクス
	2着	フサイチサガントス	タニノギムレット
09年	2着	グランシング	マリエンバード
10年	1着	メイオウセイ	クリストワイニング
	2着	コスモノズアート	ノーリーズン
11年	1着	リネンハイブリッド	ストラヴィンスキー
	2着	エスワンプリンス	アジュディケーティング
12年	1着	ダイリグロバール	スターリングローズ
	2着	ダイリグロバール	ホワイトマズル
13年	1着	オールラウンド	パーソナルラッシュ
	2着	テッド	レギュラーメンバー

レポート もともと九州ダービー栄城賞には、サンデーサイレンス系統の父をもつ馬の出走が少ないのだが、現在の競馬界の流れを考えると、ちょっと特異な傾向であるといえそう。佐賀競馬場のこの舞台はそれだけ「切れ味」より「パワー」が重要であるということなのだろう。



第55回(2013)ダイリグロバール



第54回(2012)エスワンプリンス

第35回 岩手ダービー

ダイヤモンドカップ (優勝賞金500万円 (ナカマフェスタ賞))

スタート後に坂をのぼり、そしてゴール直前に再び坂が待ち受けるのが、盛岡競馬場の舞台設定。底力があるかどうか問われるコースだ。

注目の競走馬



スペクトル

父 / スニツェル
母 / オトハチャン
母父 / チーフベアハート
馬主 / 山本 武司
調教師 / 櫻田 浩三
生産者 / びらとり牧場

注目点 これまで大きく崩れたのは、北海道所属馬との交流競走、知床賞での5着のみ。逃げ脚をいかすタイプ

ブだけに後続の目標になりやすい面はあるが、やまびこ賞では2着以下を寄せ付けぬ走劇で圧勝。大型の馬体が生み出すスピードには、引き続き注目だ。



トーホククライデン

父 / ウイングアロー
母 / アキノクロス
母父 / タマモクロス
馬主 / 榎フォレブルー
調教師 / 櫻田 浩樹
生産者 / 榎フォレブルー

注目点 2歳秋に短距離戦で勝利を挙げたが、その後は善戦止まりという状況。それでも7戦連続で3着以内に

入るなど、相手なりに走れるという面はプラス材料で、大舞台でも善戦以上が期待できそう。ちなみに本馬は青森県生まれ。



グッドギアー

父 / スカマンボ
母 / ワンモアフリート
母父 / アフリート
馬主 / 川村 初美
調教師 / 櫻田 康二
生産者 / グランド牧場

注目点 北海道所属時は11戦1勝だったが、岩手移籍を機に素質が開花して、転入初戦から6戦連続で連対。留守杯日高賞では5着に敗れたが、それでも岩手所属馬では最先行。マイペースの逃げ先行ならしむタイプで、残り目は警戒が必要だろう。

コース紹介

盛岡競馬場

2000m

- 左回りコース
- 1周1600m
- 幅25m
- ダービー出走可能頭数12頭



コース 日本で唯一となる、ダートコースの内側に芝コースがある配置。ダートコースは1周1600mと広大で、昨年のJBCでは16頭立てでレースが行われたが、岩手ダービーは12頭が最大出走可能頭数に設定されている。ホームストレッチに用意されている上り坂が、このコースの最大の難所。ダートコースの高低差4.4mは、地方競馬ではもっとも大きいものである。

アクセス 盛岡駅東口バスロータリーの8番乗り場から、9時30分～13時30分まで、毎時30分発で無料バスを運行。帰路は14時発から最終レース後まで無料バス4本を運行している(所要時間は約30分)。盛岡駅からタクシーを利用すると2500円前後。そのほかに公共交通機関はないので注意が必要だ。盛岡競馬場には無料駐車場が用意されているので、レンタカーで向かうという方法もある。

単	勝	○	枠番連複	○	馬番連複	○	ワイド	○	3連単	○
複	勝	○	枠番連単	×	馬番連単	○	3連複	○	重勝式	○



「ダービージョッキーに聞く」
ダービーの思い出

岩手ダービーダイヤモンドカップ
山本 政聡騎手

2012年に岩手ダービーを制した山本政聡騎手のパートナーは、アスペクト。「走る馬って、こういう感じなんだ」ということを教わったと言います。「馬が何を考えているんだろうと、自分も考えながら乗る。そういうやりとりができた馬でした」と、振り返ります。

「2歳時から何度も乗っていましたが、力を付けていく過程や、調子が上がる時、逆に下がる時も背中の上で感じる事ができました。それを一緒に感じながら進んできたからこそ、アスペクトの力を信じて乗ることができたと思います。そうやって馬の成長と一緒に感じながら戦えるのが、3歳のビッグレースの楽しさであり騎手の面白さですね」と、大舞台を制した経験は、山本政聡騎手のなかに生きている様子だ。「自分にとって岩手ダービーは、古馬の大レースに匹敵するほどの価値があります。もちろんどのレースも勝ちたいですが、1年のなかではまずこのレース。とくにここ何年かは良い馬に乗せてもらっていますから、その期待に応えたいです」と、2回目の勝利に向けて気合が入っている。

プレイバック&データ

第34回 岩手ダービーダイヤモンドカップ 2000m/11頭/盛岡 2014.6.2/晴良

着順	枠	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	調教師	タイム	着差	人気
1	④	4	ライズライン	岩手	牡	56	村上忍	千葉幸	2.10.7	①	
2	⑤	6	シグラップロード	岩手	牡	56	山本聡	板垣吉	6	③	
3	⑧	11	ラブバレット	岩手	牡	56	齋藤雄	菅原勲	大差	④	
4	⑦	9	フラッシュモブ	岩手	牝	54	西谷泰	関本浩	½	⑦	
5	⑥	5	グランドバリュー	岩手	牝	54	山本政	櫻田康	½	⑥	



第34回(2014)ライズライン

レビュー 2歳時に若駒賞、南部駒賞を制し、前走のやまびこ賞を7馬身差で圧勝したライズラインが単勝1.2倍の断然人気。前走よりマイナス16kgの馬体重は心配されたが、楽に2番手でレースを進め、最後の直線では独走に。6馬身差の2着には3番人気のシグラップロードが入ったが、そこから3着馬までは2.2秒もの差がついた。

第33回 DATA 2013 盛岡/2000m/11頭/2013.6.3/曇良

着順	枠	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	⑧	11	ウイゼロワン	岩手	牡	56	高松亮	2.12.7	④	
2	⑧	3	ハカタドンタク	岩手	牡	56	山本政	1½	①	
3	⑥	5	テンショウリバイ	岩手	牡	56	山本聡	4	⑧	

第32回 DATA 2012 盛岡/2000m/11頭/2012.6.4/晴良

着順	枠	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	⑧	10	アスペクト	岩手	牡	56	山本政	2.07.3	②	
2	⑦	8	ロッソコルサ	岩手	牡	56	村上忍	2	①	
3	②	2	トーホクアロー	岩手	牡	56	山本聡	大差	③	

第31回 DATA 2011 盛岡/2000m/10頭/2011.6.3/曇良

着順	枠	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	⑧	10	ベストマイヒーロー	岩手	牡	56	菅原勲	2.11.8	①	
2	②	2	スパルタン	岩手	牡	56	陶文峰	5	⑥	
3	④	4	ヤマトスバル	岩手	牡	56	小林俊	½	②	

データ分析

単勝人気別成績

※過去9年間のデータ分析

単勝人気	成績	勝率	連対率	3着内率
1番人気	6-2-1-0	66.7%	88.9%	100%
2番人気	2-2-1-4	22.2%	44.4%	55.6%
3番人気	0-4-2-3	0%	44.4%	66.7%
4番人気以下	1-1-5-64	1.4%	2.8%	9.9%

レポート 岩手ダービーダイヤモンドカップは、単勝1番人気馬が強いレース。3着に敗れたのは2008年だけで、そのほかはすべて2着以内となっている。4番人気以下で勝利したのは一昨年のウイゼロワン(4番人気)だけで、2着も2011年のスパルタン(6番人気)のみだ。

馬体重別成績

※過去10年間のデータ分析

当日の馬体重	成績	勝率	連対率	3着内率
400kg未満	0-0-0-2	0%	0%	0%
400~440kg	1-1-2-21	4.0%	8.0%	16.0%
441~460kg	2-4-2-19	7.4%	22.2%	29.6%
461~480kg	2-2-3-13	10.0%	20.0%	35.0%
481~500kg	3-1-0-14	16.7%	22.2%	22.2%
501kg以上	1-1-2-2	16.7%	33.3%	66.7%

レポート 岩手ダービーの舞台は、ホームストレッチにある上り坂を2回クリアする必要があるタフなコース。そこに対応するためにはある程度の馬格があったほうが有利といえそう。2009年は402kgのマヨノエンゼルが制したが、相対的にはいまひとつだ。

2走前までに〇〇賞を勝利していた馬に注目!

※過去9年間のデータ分析

年度	着順	馬名	該当レース
06年	1着	オウシュウクラウン	前走
	2着	サイレントエクセル	2走前
07年	1着	セイントセーリング	前走
	2着	マツリダワルツ	前走
08年	1着	ゴールデンクレーク	前走
09年	1着	マヨノエンゼル	2走前
10年	1着	ロックハンドスター	前走
	2着	モエレフットライト	前走
11年	1着	ベストマイヒーロー	前走
12年	2着	ロッソコルサ	前走
13年	2着	ハカタドンタク	前走
14年	1着	ライズライン	前走

レポート ダービーウィークが始まって以降、岩手ダービーでは毎年「2走前までに〇〇賞」を制していたという馬が1頭以上連対。最近4年は「1頭だけ」連対しているのが特徴的だ。今年もそういった戦歴をもっている馬には要注目だ。



第33回(2013)ウイゼロワン



第32回(2012)アスペクト(右)

第43回 北海優駿

(ダービー) 優勝賞金500万円
(エイシンフラッシュ賞)

今年から内回りコースが新設され、3歳三冠初戦の北斗盃は、それを利用した1600m戦に変更。昨年よりも一冠目との関連性が高まるかもしれない。

注目の競走馬



オヤコダカ

父 / サムライハート
母 / オメガカリビアン
母父 / フレンチデビュー
馬主 / 森永 正志
調教師 / 原 孝明
生産者 / 森永 聡

注目点 今年から新設された、内回りコースでの1600m戦となった北斗盃を7馬身差で圧勝。およそ5

か月ぶりの実戦で、馬体重は前走から21kg増の552kgだったが、ブリーダーズゴールドジュニアカップ優勝、兵庫ジュニアグランプリ2着の実力を見せつけた。



ジュエルクイーン

父 / キンシャノキセキ
母 / ブラチナローズ
母父 / クロフネ
馬主 / 杉山 忠国
調教師 / 田中 正二
生産者 / 明治牧場

注目点 2歳時はエーデルワイス賞で2着、笠松のラブミーチャン記念を勝利して、グランダム・ジャパン2歳シ

ーズンで第1位。今年は愛知所属で重賞を2勝したが、4月21日の東海クイーンカップを最後に北海道に復帰。北海優駿に歩を進めるならば脅威となる。



フジノサムライ

父 / スクリーンヒーロー
母 / ガシノヴィガ
母父 / テヒア
馬主 / 藤沢 和徳
調教師 / 米川 昇
生産者 / 柏木 一則

注目点 北海優駿のトライアル戦、ローズキングダム賞で通算3勝目をマーク。重賞では3着2回、8着2回とい

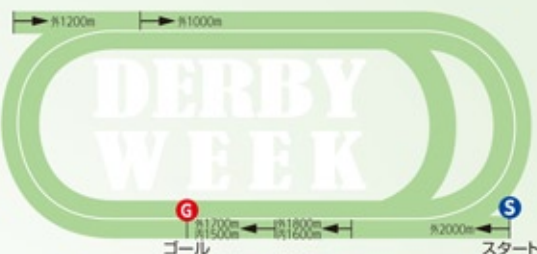
まひとつだが、しぶとい脚をもっているタイプで、流れ込みには要警戒。大型馬だけに、まだまだ上積みも見込めそうだ。

コース紹介

門別競馬場

2000m

- 右回りコース
- 1周1600m
- 幅25m
- ダービー出走可能頭数14頭



コース 北海優駿の舞台は、外回りコースを使用する2000m。スタート地点は4コーナーの奥で、最初のカーブまで500m近い距離がある。それだけに、各騎手がどのあたりで勝負を仕掛けていくのかによって、後半のレース展開が左右されることになりがちだ。直線が長く、カーブが緩いコース形態で勝利するためには、馬の実力が試されるのと同時に、騎手とのコンビネーションも重要な要素となる。

アクセス 開催日は毎日、JR札幌駅北口を12時30分に出発する無料バスが運行されている。帰路は最終レースの約30分後に出発し、札幌駅には22時頃に到着する。乗車するためには、JR苫小牧旅行センター(0144-34-8140)に電話で予約する必要がある(平日は10時から18時。土曜日は10時から17時。日祝休み)。新千歳空港から競馬場に向かうには、レンタカーがもっとも便利な行きかただ。

単	勝	○	枠番連複	○	馬番連複	○	ワイド	○	3連単	○
複	勝	○	枠番連単	×	馬番連単	○	3連複	○	重勝式	○



「ダービージョッキーに聞く」
ダービーの思い出

北海優駿
宮崎 光行騎手

「門別2000mマイスター」と呼べるのが、北海優駿を4勝している宮崎光行騎手。4勝とも門別競馬場の2000mで挙げており、すべて着差は1馬身以内。なんともマイスター(職人)ぶりがきわだっている。

「とにかく折り合いですよ。馬の能力を信じて呼吸を合わせ、力をしっかり発揮させてあげること。ゲートが開いてしまえば肝が据わるんだよね」と、その高度な「心得」をサラリと言っている。

自身5度目のダービー制覇に向けて、今年のパートナーになりそうなのがアルランピード。北斗盃馬のオヤコダカとは3回コンビを組んだことがあるが、その馬が最大のライバルとなる。「能力は確かですが、鋭い脚を使えるタイプではないですし、負かすイメージを持って挑みますよ」と、穏やかな語り口のなかに、勝負師の激しい闘志がのぞく。

「距離が延びれば延びるほど、乗り役の仕事ぶりが結果に大きく影響しますからね。ファンの皆さんもそのあたりを注目してもらえれば」門別2000mマイスターの技は一番でこそ。その豪胆騎乗が冴え渡る。

プレイバック&データ

第42回 北海優駿(ダービー)

2000m/12頭/門別
2014.6.3/晴良

着順	枠番	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	調教師	タイム	着差	人気
1	8	11	ヤマノミラクル	北海道	牡	56	井上俊	松本隆	2.13.2	3	3
2	8	12	ワイルドサプライズ	北海道	牡	56	五十冬	堂山芳	アタマ	5	5
3	8	3	スタンドアウト	北海道	牡	56	阿部龍	角川秀	2	4	4
4	1	1	クラデジャブー	北海道	牡	56	服部茂	村上正	1	7	7
5	2	2	ダテオトコ	北海道	牡	56	桑村真	角川秀	2	2	2



第42回(2014) ヤマノミラクル

レビュー 1番人気のフレ임ハーツは、北海優駿の前まですべて4着以内という善戦タイプの1勝馬。混戦模様のレースを制したのは、直線一気の脚を披露したヤマノミラクル。1200mの北斗盃で4着に入り、続く1700mのトライアル戦を快勝した馬だった。鞍上の井上俊彦騎手は当時49歳の大ベテラン。熟練の技が光る勝利でもあった。

第41回 DATA 2013

門別/2000m/11頭/2013.6.4/晴良

着順	枠番	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	8	11	ミータロー	北海道	牡	56	服部茂	2.09.9	1	1
2	8	3	ストロングサンデー	北海道	牡	56	五十冬	3	3	3
3	6	5	ライブメイン	北海道	牡	56	宮崎光	1½	4	4

第40回 DATA 2012

門別/2000m/11頭/2012.6.5/晴良

着順	枠番	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	8	3	ニシノファイター	北海道	牡	56	小国博	2.12.1	1	1
2	4	4	アベニンプレジャー	北海道	牡	56	桑村真	¾	3	3
3	6	7	ハイタッチ	北海道	牡	56	宮崎光	アタマ	2	2

第39回 DATA 2011

門別/2000m/13頭/2011.6.7/晴良

着順	枠番	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	8	4	ビエールタイガー	北海道	牡	56	宮崎光	2.11.3	5	5
2	7	12	スタープロフィット	北海道	牡	56	服部茂	ハナ	2	2
3	4	6	エルドラゴン	北海道	牡	56	坂下秀	3	12	12

データ分析

単勝人気別成績

※過去9年間の
データを分析

単勝人気	成績	勝率	連対率	3着内率
1番人気	5-1-0-3	55.6%	66.7%	66.7%
2番人気	1-2-3-3	11.1%	33.3%	66.7%
3番人気	2-2-1-4	22.2%	44.4%	55.6%
4番人気以下	1-4-5-64	1.4%	6.8%	13.5%

レポート 北海優駿では単勝1番人気馬が好成績。しかし2番人気は連対率が33.3%と、いまひとつの数字になっている。4番人気以下から2着に入った4頭は、いずれも4~6番人気。4番人気以下で3着に入った5頭のうち3頭は、7番人気以下だったが、基本的に人気薄の台頭はそれほど多くない。

通算勝利数別成績

※過去9年間の
データを分析

勝利数	成績	勝率	連対率	3着内率
4勝以上	3-0-2-5	30.0%	30.0%	50.0%
3勝	4-2-1-8	26.7%	40.0%	46.7%
2勝	2-6-3-29	5.0%	20.0%	27.5%
0~1勝	0-1-3-32	0%	2.8%	11.1%

レポート 過去9年の北海優駿では、通算4勝以上を挙げている馬が3勝。通算3勝で北海優駿を迎えた馬も好成績を挙げており、2着は通算2勝の馬が6頭入っているのが目立っている。逆に通算1勝以下はいまひとつ。昨年の単勝1番人気馬も1勝馬だったが、6着に敗れた。

冬期間に他地区に滞在していた馬が好成績

※過去9年間の
データを分析

年度	着順	馬名	冬期間の動向
06年	2着	モエスリーストン	川崎に移籍
07年	2着	ティンスクヴィル	川崎に移籍
08年	2着	ビービーダークライ	川崎に移籍
10年	1着	クラキンコ	大井に移籍
11年	1着	ビエールタイガー	大井に移籍
12年	1着	ニシノファイター	川崎・船橋に遠征
13年	1着	ミータロー	大井に移籍
14年	1着	ヤマノミラクル	大井に移籍

レポート 冬の間、およそ5か月の開催休止期間があるホッカイドウ競馬は、その時期の過ごし方もポイントのひとつ。北海優駿では2009年以外、冬季休催期間中に南関東に移籍または遠征していた馬が1頭だけ連対しているというデータがある。



第41回(2013) ミータロー



第40回(2012) ニシノファイター

第61回 東京ダービー

優勝賞金4200万円(ネオユニヴァース賞)

地方競馬所属馬のみのレースでは最高賞金額を誇る。混戦になりやすいのが特徴で、波乱の歴史が刻まれている。今年も伏兵の台頭には要注意。

注目の競走馬



ストゥディウム

父 / ルースリンド
母 / ルナマリア
母父 / ジェイドロバリー
馬主 / 藤Nicks
調教師 / 矢野 義幸
生産者 / 清水 誠一

注目点 2歳時に平和賞とハイセイコー記念を制したが、4か月ぶりの京浜盃では1番人気で見せ場なく大敗。し

かし続く羽田盃では中団追走から最後の直線で鋭く伸びて、ゴール直前の競り合いを制した。父のルースリンドは、かつて矢野義幸調教師が管理していた馬だ。



オウマタイム

父 / タイムパラドックス
母 / ケイウンブルーム
母父 / ジョリーズヘイロー
馬主 / 山口 裕介
調教師 / 林 正人
生産者 / 原ファーム

注目点 北海道から南関東に転入後は、鎌倉記念を勝利するなど成績が安定。JRA遠征後に出走した京浜盃では、3コーナー手前で一気に動き、2着に8馬身差をつける圧巻の勝利を飾った。続く羽田盃では2着に敗れたが、その先行力はダービーでも大きな武器となる。



ドライヴシャフト

父 / トフニング
母 / ノブレスオブリッジ
母父 / サンデーサイレンス
馬主 / 吉田 照哉
調教師 / 荒山 勝徳
生産者 / 社台ファーム

注目点 北海道所属時に船橋の平和賞へ遠征するも、1番人気で4着に敗退。その後は大井に移籍したが、好走

と大敗の差が激しいという成績だった。しかし、的場文男騎手に乗り替わった東京湾カップでは、主導権を握って押し切り勝ちを果たした。

コース紹介

大井競馬場

2000m

- 右回りコース
- 1周1600m
- 幅25m
- ダービー出走可能頭数16頭



コース 東京ダービーのスタート地点は、4コーナーからホームストレッチに入るあたり。大観衆の前を500mほど疾走し、1コーナーへと入っていく。大井競馬場は比較的カーブがきついのが特徴で、そこで先頭から最後方まで隊列が縦に長くなるケースが多い。しかし過去には前半は後方にいながら一気の脚を披露した馬がたくさんおり、全体のペースがつかみにくいコース形態であるといえるのかもしれない。

アクセス 無料バスは大井町駅と大森駅から頻発。総武本線、地下鉄半蔵門線の錦糸町駅南口からも運行されているが、こちらは本数が少ないので事前の確認が必要だ。帰路は前記の路線に加えて、品川駅經由目黒駅行きのバスも無料で利用できる。また、東京モーターランドの大井競馬場前駅からは徒歩2分。京浜急行線の立会川駅からは、徒歩12分程度で到着できる。

単	勝	○	枠番連複	○	馬番連複	○	ワイド	○	3連単	○
複	勝	○	枠番連単	○	馬番連単	○	3連複	○	重賞式	○



「ダービージョッキーに聞く」
ダービーの思い出

東京ダービー

左海 誠二騎手

2013年の東京ダービーをインサイドザパークで制した左海誠二騎手。「他人からは“欲がない”とよく言われます。でもガツガツしても自分じゃなくなるような気がするんですね」と、自己分析します。とはいえ、他人には見せない努力をしているのはもちろん、自然体であるがゆえに引き寄せる運の強さは本物。数々の活躍馬でタイトルを獲得し、さらにJRAでの初勝利を重賞で挙げるという実績も残しています。それでもやはりダービーのタイトルは格別だったとのこと。「騎手という仕事をしている以上、ダービーは勝たたいレース。インサイドザパークには頭が上がります。昔から平和賞勝ち馬は出世しないと言われていましたが、ユニコーンSを勝ったヒミツハイキとダービー馬を出したのだから、もうそんなことないですよ。ジンクスは破るためにあるんです」と、東京ダービーを制した直後に喜びを爆発させていました。今年の左海騎手は、オウマタイムとのコンビで東京ダービーに挑みます。羽田盃の雪辱なるか、注目です！

プレイバック&データ

第60回 東京ダービー

2000m/16頭/大井
2014.6.4 曇良

順	番	馬名	所属	性	年齢	騎手	調教師	タイム	着差	人気
1	⑧	ハッピーズプリント	大井	牡	56	吉原寛	森下淳	2.05.9	①	
2	⑤	スマイルピース	大井	牡	56	船橋功	佐野謙	4	⑥	
3	①	サーモビレー	船橋	牡	56	戸崎圭	川島正	2	②	
4	①	ドラゴンエア	川崎	牡	56	今野忠	高月賢	2½	③	
5	④	ツルマルブルース	大井	牡	56	矢野貴	堀千亜	1¼	⑬	



第60回(2014)ハッピーズプリント

レビュー 重賞5連勝で羽田盃を制したハッピーズプリントが単勝1.1倍の断然人気。その注目のなか、3番手追走から最後の直線で差し切り勝ち。鞍上の吉原寛人騎手は表彰式で歓喜の涙を流した。4馬身差の2着は東京ダービートライアル1着のスマイルピース。3着のサーモビレーも含めた上位3頭は、いずれも北海道でデビューした馬だった。

第59回 DATA 2013

大井/2000m/14頭/2013.6.5/晴良

順	番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	⑦	インサイドザパーク	船橋	牡	56	左海誠	2.07.2	④	
2	⑤	ジェネラルグラント	船橋	牡	56	石崎駿	½	②	
3	⑧	ソルテ	大井	牡	56	真島大	1¼	⑤	

第58回 DATA 2012

大井/2000m/16頭/2012.6.6/晴良

順	番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	⑦	フレティオラス	大井	牡	56	本橋孝	2.06.8	⑥	
2	②	ブーラヴィータ	大井	牡	56	吉原寛	¾	③	
3	②	エミーズパラダイス	船橋	牝	54	戸崎圭	クビ	①	

第57回 DATA 2011

大井/2000m/16頭/2011.6.8/曇良

順	番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	⑤	クラベセクレタ	船橋	牝	54	戸崎圭	2.06.5	①	
2	④	ヴェガス	川崎	牡	56	酒井忍	1	⑥	
3	③	キスミープリンス	浦和	牡	56	的場文	1½	②	

データ分析

枠番別成績

※過去9年間の
データを分析

枠番	成績	勝率	連対率	3着内率
1枠	0-0-2-15	0%	0%	11.8%
2枠	1-3-3-10	5.9%	23.5%	41.1%
3枠	0-0-1-17	0%	0%	5.6%
4枠	1-2-0-15	5.6%	16.7%	16.7%
5枠	3-3-0-11	17.6%	35.3%	35.3%
6枠	0-0-1-17	0%	0%	5.6%
7枠	2-2-0-14	11.1%	22.2%	22.2%
8枠	1-0-2-15	5.6%	5.6%	16.7%

レポート 東京ダービーでは、枠番別の成績に偏りがある。過去9年では1枠、3枠、6枠から連対馬が出現しておらず、8枠も昨年の優勝馬、ハッピーズプリントを除けば連対なし。今年も2、4、5、7枠に注目だ。

単勝人気別成績

※過去9年間の
データを分析

単勝人気	成績	勝率	連対率	3着内率
1番人気	3-1-1-4	33.3%	44.4%	55.6%
2番人気	0-1-4-4	0%	11.1%	55.6%
3番人気	1-1-1-6	11.1%	22.2%	33.3%
4~6番人気	2-4-2-19	7.4%	22.2%	29.6%
7~9番人気	1-1-1-24	3.7%	7.4%	11.1%
10番人気以下	2-1-0-57	3.3%	5.0%	5.0%

レポート 過去9年の東京ダービーを単勝1番人気で制したのは、昨年のハッピーズプリント、2011年のクラベセクレタ、2010年のマカニビスティーの3頭。いずれも単勝1倍台の断然人気馬だった。逆に言うと、それほどの絶対的な中心馬がない年は、波乱になるという傾向が強くなるのかもしれない。

2走前までに、ゼッケン1または2番を付けていた馬に注目!

※過去9年間の
データを分析

年度	着順	馬名	該当レース
06年	1着	ビービートルネード	前走 2番
07年	1着	アンバサンド	前走 1番
08年	2着	モエレラッキー	2走前 2番
09年	2着	ブルーヒーロー	前走 1番
10年	2着	ガナール	前走 1番
11年	2着	ヴェガス	前走 2番
12年	2着	ブーラヴィータ	2走前 2番
13年	2着	ジェネラルグラント	前走 1番
14年	2着	スマイルピース	2走前 1番

レポート ダービーウィーク開始後の9年間、東京ダービーでは「2走前までにゼッケン1番か2番をつけていた」というプロフィールをもつ馬が2着以内に1頭だけ入線している。今年も該当馬には要チェック!?



第59回(2013)インサイドザパーク



第58回(2012)フレティオラス(手前)

第16回 兵庫ダービー

優勝賞金600万円(ディープブリランテ賞)

以前は兵庫デビュー馬の出走が大半だったが、最近是他地区デビュー馬の出走も多い。今年は生え抜きが移籍馬か。兵庫3歳三冠の最終戦は熱い。

注目の競走馬



インディウム

父 / バイロ
母 / セブンバイセブン
母父 / フォーティナイナー
馬主 / 窪田 康志
調教師 / 田中 範雄
生産者 / バカバカファーム

注目点 昨年11月のデビューから連勝が続く、菊水賞では単勝1.0倍の人気に勝って勝利。兵庫チャンピオンシップには当初の予定を変更して参戦するも5着に敗れ、連勝記録はストップしたが、この経験が兵庫ダービーの舞台で生きてくることだろう。



オトコギ

父 / サウスヴィグラス
母 / プリモスベシヤル
母父 / フォーティナイナー
馬主 / 和田 博美
調教師 / 高馬 元祐
生産者 / グランド牧場

注目点 昨年5月に北海道でデビュー戦を制し、その後は金沢で1勝を追加して兵庫に移籍。今年は2月以降

が好走続きで、菊水賞では3着だったが逃げ粘ったレース内容は上々。サウスヴィグラス産駒だけに距離延長は微妙だが、再度の先手主張なら侮れない。



コパノジョージ

父 / クロフネ
母 / ウェディングシルク
母父 / サンデーサイレンス
馬主 / 中村 富美子
調教師 / 橋本 忠明
生産者 / ヤナガワ牧場

注目点 JRAでは大敗続きだったが、兵庫移籍後に素質が開花。菊水賞では流れ込む形で2着だったが、兵庫チャンピオンシップでは好位追走から粘り込んで4着に善戦。そのしぶとい脚には、引き続き警戒すべきかもしれない。

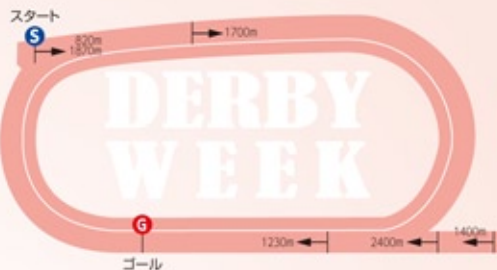
兵庫チャンピオンシップでは好位追走から粘り込んで4着に善戦。そのしぶとい脚には、引き続き警戒すべきかもしれない。

コース紹介

園田競馬場

1870m

- 右回りコース
- 1周1051m
- 幅20~24m
- ダービー出走可能頭数12頭



コース 日本の競馬場としては、1周の距離がもっとも短い小回りコース。3コーナー手前には上って下りる高低差1mの起伏がある。1コーナーと3コーナーのカーブは、徐々に角度がきつくなる「スパイラルカーブ」となっており、急激に減速しなくても曲がりやすいという形状。それを利用して、向正面の中間点あたりから一気の追い上げを見せる差し、追い込み馬も多い。

アクセス 阪急神戸線の園田駅(普通電車のみ停車)北口から無料バスが頻発。阪神尼崎駅北口、JR尼崎駅南口からも無料バスが用意されているが、阪神尼崎駅を9時50分、10時50分、11時50分(JR尼崎駅発はその15分後)の3本だけとなっている。大阪伊丹空港からはタクシーを利用して、およそ20分、2500円程度の距離となっている。

単勝	○	枠番連複	○	馬番連複	○	ワイド	○	3連単	○
複勝	○	枠番連単	×	馬番連単	○	3連複	○	重勝式	○



「ダービージョッキーに聞く」
ダービーの思い出

兵庫ダービー

木村 健騎手

2011年6月9日の兵庫ダービーは、史上初の無敗のダービー馬が誕生するまで注目を集めた。兵庫県の競馬で「ダービー」と冠するレースができたのはサラブレッドが導入された1999年から。それでも世代の頂点を決める「重み」は確かにあった。

晴れて無敗のダービー馬となったオオエライジン。「緊張はしてなかったです。球節炎で3か月ぶりでしたし、兵庫チャンピオンシップで2着だったホクセツサンデーのほうが強いと思っていましたから。だから喜びよりも勝ってビックリでしたよ」と、振り返る鞍上の木村騎手。しかし本人は忘れていたようだが、当時はレース直後、目を真っ赤に腫らしていたのだ。それだけ喜びのある称号がダービージョッキー。

今年は無敗で菊水賞を制したインディウムが注目を集める。兵庫チャンピオンシップでは5着に敗れたが、地元馬だけの兵庫ダービーは譲れない。鞍上は引き続き木村騎手。無敗のダービー馬にはなれなかったが、オオエライジンをを超える権利は残されている。

プレイバック&データ

第15回 兵庫ダービー

1870m/12頭/園田
2014.6.5/曇良

着順	枠番	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	調教師	タイム	着差	人気
1	⑤	⑥	トーコーガイア	兵庫	牡	56	木村健	吉行龍	2.03.7	①	
2	④	④	クリノエビスジ	兵庫	牡	56	田中学	橋本忠	5	⑥	
3	⑥	⑧	トーコーボセイ	兵庫	牡	56	大山真	吉行龍	1/2	③	
4	①	①	ニホンカイセーラ	兵庫	牡	56	下原理	保利良	3/4	④	
5	⑦	⑨	エナエビス	兵庫	牡	56	永島太	田中範	クビ	⑤	



第15回(2014)トーコーガイア

レビュー 交流重賞の兵庫ジュニアグランプリを除いて連対率が100%だったトーコーガイアが1番人気。休養明け初戦から中1週という日程が心配されたが、出走馬の大半とは対戦済み。その実力どおり、2番手追走から早々に先頭に立ち、余裕たつぷりの勝利をみせた。2着は菊花賞2着のクリノエビスジ。しかし両馬の間には圧倒的な差があった。

第14回 DATA 2013

園田/1870m/12頭/2013.6.6/曇良

着順	枠番	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	②	②	ユメノアトサキ	兵庫	牝	54	坂本和	2.03.6	①	
2	⑦	⑨	モズオーロラ	兵庫	牡	56	木村健	2	③	
3	⑥	⑧	オレタチセツカチ	兵庫	牡	56	板野央	3 1/2	⑦	

第13回 DATA 2012

園田/1870m/11頭/2012.6.7/晴良

着順	枠番	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	⑥	⑥	メイレディ	兵庫	牝	54	木村健	2.03.4	②	
2	⑤	⑤	ボアソングラック	兵庫	牡	56	松浦政	3/4	①	
3	⑧	⑩	トライ	兵庫	牡	56	永島太	2 1/2	③	

第12回 DATA 2011

園田/1870m/8頭/2011.6.9/曇良

着順	枠番	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	②	②	オオエライジン	兵庫	牡	55	木村健	1.58.6	②	
2	⑧	⑧	ホクセツサンデー	兵庫	牡	55	川原正	7	①	
3	④	④	マルヨロイヤル	兵庫	牡	55	永島太	6	⑥	

データ分析

単勝人気別成績

※過去9年間のデータを分析

単勝人気	成績	勝率	連対率	3着内率
1番人気	4-4-1-0	44.4%	88.9%	100.0%
2番人気	4-1-0-4	44.4%	55.6%	55.6%
3番人気	1-2-2-4	11.1%	33.3%	55.6%
4番人気以下	0-2-6-64	0%	2.8%	11.1%

レポート 兵庫ダービーは単勝1番人気馬の信頼度がとても高い一戦。過去9年の連対馬18頭のうち16頭は単勝3番人気以内と、順当におさまる傾向が強くなっている。ただし、3着には4番人気以下から6頭が入線。この傾向は今年も注目できそうだ。

出走キャリア別成績

※過去9年間のデータを分析

出走数	成績	勝率	連対率	3着内率
5戦以下	1-1-0-4	16.7%	33.3%	33.3%
6~7戦	2-0-2-8	16.7%	16.7%	33.3%
8~9戦	3-3-4-10	15.0%	30.0%	50.0%
10戦以上	3-5-3-50	4.9%	13.1%	18.0%

レポート 過去の出走数別に成績をまとめてみると、もっとも好相性を示しているのが通算8~9戦で兵庫ダービーを迎えた馬。また、通算10戦の馬が4頭連対と、まずまずの成績を残している。ちなみに、通算5戦以下で連対した2頭は、園田での勝率が100%だった。

4走前までに重賞で2~3着に入っていた馬に注目!

※過去9年間のデータを分析

年度	着順	馬名	該当レース
06年	2着	ジョイーレ	前走 兵庫チャンピオンシップ 3着
07年	2着	エンタノメガミ	前走 兵庫チャンピオンシップ 3着
08年	2着	バセティックシーン	3走前 菊花賞 2着
09年	1着	カラテチョップ	4走前 園田ユースカップ 3着
10年	1着	ハイパーフォルテ	2走前 菊花賞 3着
11年	2着	ホクセツサンデー	前走 兵庫チャンピオンシップ 2着
12年	1着	メイレディ	前走 のじぎく賞 2着
13年	1着	ユメノアトサキ	4走前 園田クイーンセレクション 2着
14年	1着	トーコーガイア	3走前 園田ジュニアカップ 2着
	2着	クリノエビスジ	2走前 菊花賞 2着

レポート 兵庫ダービーでは「4走前までに、重賞で2~3着に入っていた」という経歴をもつ馬が好成績を残している。昨年は2着以内に入った2頭がこのデータの該当馬だったが、「3歳重賞」に対象レースを絞ると、該当馬が2着以内に「1頭だけ」入るというレースが続いている。



第14回(2013)ユメノアトサキ



第13回(2012)メイレディ

第45回

東海ダービー

優勝賞金500万円(ダノンシャンティ賞)

昨年は金沢からの遠征馬、ケージーキンカメが逃げ切り勝ち。今年も名古屋、笠松、金沢所属の各馬が、頂点を目指して鎧を削る。

注目の競走馬



ハナノパレード

父 ゴールドヘイロー

母 カミノヤマレンジャ

母父 アジュティケーティング

馬主 坂野 理三郎

調教師 迫田 清美

生産者 衛大作ステーブル

注目点 2歳時にJRA認定競走を2勝して、年明け以降は重賞に出走して3着以内をキープ。駿蹄賞では2着

に8馬身差をつけて逃げ切っており、東海ダービーでも主導権を取って、そのまま押し切りを狙いたいところだ。



キモンダッシュ

父 コパノフウジン

母 コパノチカチャン

母父 ワイルドラッシュ

馬主 小林 祥晃

調教師 川西 毅

生産者 西村 和夫

注目点 JRAのダート短距離で1勝を挙げ、3月から愛知に移籍。当初の2戦はひと息だったが、距離が1600m

に延びた3戦目を逃げ切った。父のコパノフウジンは短距離で活躍した馬だが、おじに中長距離で活躍したルースリンドがいる血統は魅力的だ。



ミトノレオ

父 ワンダースピード

母 リヒター

母父 フォーティナイナー

馬主 竹内 三年

調教師 川西 毅

生産者 山口 義彦

注目点 6月に北海道でデビュー勝ちを飾り、10月からは愛知所属。その後はムラのある成績だったが、3月

以降は好走続き。笠松の新緑賞を制し、水沢の留守杯日高賞でも2着に入線した現況は、父の成長力が発揮されてきたからかもしれない。

コース紹介

名古屋競馬場 1900m

- 右回りコース
- 1周1100m
- 幅23~25m
- ダービー出走可能頭数12頭



コース 4コーナーを曲がり終わった地点からゴール板までの距離は、日本の競馬場のなかでもっとも短い194m。そのぶんカーブはゆるやかで、全体的にはスピードがある先行馬が有利となっている。その反面、外枠から流れに乗って走った馬が台頭するケースもしばしば。あまり加減速をしないでうまく立ち回ることが、好走への条件のひとつになっているのかもしれない。

アクセス 名古屋駅から「あおなみ線」に乗車して、所要12分の名古屋競馬場前駅から徒歩3分という、とても行きやすい競馬場。「あおなみ線」の往復きっぷの復路券を総合案内所に持参すると、特別観覧席グリーンホール(通常500円)に無料で入ることができる(先着順)。名鉄の神宮前駅、地下鉄の東海通駅から路線バスで行く方法もある。また東海通駅からは、徒歩15分前後で競馬場に着ける。

単	勝	○	枠番連複	○	馬番連複	○	ワイド	○	3連単	○
複	勝	○	枠番連単	×	馬番連単	○	3連複	○	重勝式	×



「ダービージョッキーに聞く」
ダービーの思い出

東海ダービー

今井 貴大騎手

2012年にマイネルセグメントで東海ダービーを制したのが、今井貴大騎手。デビューから5年半でダービージョッキーに輝いた。

「ゴール直前で、外から宇都さんの馬と大畑さんの馬が勢いよく追い込んできたのですが、でも僕の馬は最後に差し返してくれたんですよ。騎手になったときには、一度はダービーを勝ってみたいと思っていましたが、こんなに早く勝るとは予想外でした」と、そのときを昨日のことのように話してくれた。

「ダービーは乗るのも大変なこと。僕がダービーを勝てたのは、運がよかったからだと思います。でも、それを引き寄せるための努力も必要なんですよ。僕は積極的に厩舎を回って、2歳馬にたくさん乗るようにしています。そのなかでいい縁があれば、ですね」
今井騎手はダービージョッキーの称号を得て、騎手としてやっていける自信が確かなものになったとのこと。それでも「またダービーを勝たい」と、やはりダービーは特別な響きを持っているのだろう。

プレイバック&データ

第44回 東海ダービー

1900m/12頭/名古屋
2014.6.6/晴

着順	枠	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	調教師	タイム	着差	人気
1	7	9	ケージキンカメ	金沢	牡	56	青柳正	鈴木正	2.03.8	①	
2	5	6	ノゾミダイヤ	愛知	牡	56	大畑雅	錦見勇	6	⑤	
3	7	10	ドクターナイフ	愛知	牡	56	岡部誠	荒巻透	7	②	
4	6	8	トーホウボンバー	愛知	牡	56	安部幸	原口次	1½	④	
5	8	3	ピースフルリパティ	愛知	牡	56	柿原翔	藤ヶ男	1½	③	



第44回(2014) ケージキンカメ

レビュー 金沢からの遠征馬、ケージキンカメが単勝1.4倍と圧倒的な人気。JRAでは大敗続きだったが、金沢に移ってからはすべて圧勝で5連勝。東海ダービーでは一気の相手強化となったが、好位追走から早めに先頭に立つと、最後は独走状態で勝利となった。2着のノゾミダイヤとは6馬身差。そこから3着馬までも7馬身の差がついた。

第43回 DATA 2013

名古屋/1900m/12頭/2013.6.7/雨良

着順	枠	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	5	6	ウォーターブライド	愛知	牝	54	兒島真	2.05.3	①	
2	5	8	ホウライジェントル	愛知	牡	56	柿原翔	¾	⑦	
3	5	5	ゴールドブラザー	笠松	牡	56	佐藤友	3	④	

第42回 DATA 2012

名古屋/1900m/12頭/2012.6.8/曇良

着順	枠	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	7	9	マイネルセグメント	愛知	牡	56	今井真	2.03.7	④	
2	5	5	ブライトシンパー	愛知	牡	56	宇都英	アタマ	⑨	
3	4	4	ネオンオーカン	愛知	牡	56	大畑雅	アタマ	⑩	

第41回 DATA 2011

名古屋/1900m/12頭/2011.6.10/曇良

着順	枠	馬番	馬名	所属	性	年齢	騎手	タイム	着差	人気
1	5	8	アムロ	愛知	牡	56	戸部尚	2.04.3	⑦	
2	5	12	ミサキティンパー	愛知	牡	56	山本茜	ハナ	①	
3	7	9	サカジロタイヨー	愛知	牡	56	阪野学	5	⑨	

データ分析

枠番別成績

※過去9年間の
データを分析

枠番	成績	勝率	連対率	3着内率
1枠	0-1-1-7	0%	11.1%	22.2%
2枠	0-1-0-8	0%	11.1%	11.1%
3枠	0-1-1-7	0%	11.1%	22.2%
4枠	1-0-1-7	11.1%	11.1%	22.2%
5枠	1-2-1-13	5.9%	17.6%	23.5%
6枠	3-1-1-13	16.7%	22.2%	27.8%
7枠	2-2-3-11	11.1%	22.2%	38.9%
8枠	2-1-1-14	11.1%	16.7%	22.2%

レポート 過去9年の東海ダービーでは、1枠から3枠の勝利がゼロ。4枠ではエレーヌが勝利しているが、全体的に外枠優勢の傾向がはっきり。そして2011年以降の連対馬はすべて、5枠より外となっている。

当日の馬体重別成績

※過去9年間の
データを分析

馬体重	成績	勝率	連対率	3着内率
440kg以下	2-2-2-24	6.7%	13.3%	20.0%
441~450kg	1-0-0-7	12.5%	12.5%	12.5%
451~460kg	4-0-2-11	23.5%	23.5%	35.3%
461~470kg	2-2-0-18	9.1%	18.2%	18.2%
471~480kg	0-3-3-9	0%	20.0%	40.0%
481~500kg	0-0-1-8	0%	0%	11.1%
501kg以上	0-2-1-3	0%	33.3%	50.0%

レポート 当日の馬体重別に成績をまとめてみると、好相性を示しているのが470kg以下だった馬。とくに451~460kgで東海ダービーを迎えた馬が良好だ。471kg以上からは5頭が2着に入っているが、優勝馬は出ていない。

駿蹄賞で敗れていた、東海ダービー連対馬一覧

※過去9年間の
データを分析

年度	着順	馬名	駿蹄賞での単勝人気と着順
07年	1着	マルヨフェニックス	4番人気 3着
08年	2着	ノゾミカイザー	2番人気 7着
09年	1着	ダイナマイトボディ	2番人気 3着
11年	1着	アムロ	2番人気 7着
12年	1着	マイネルセグメント	3番人気 7着
12年	2着	ブライトシンパー	8番人気 4着
13年	2着	ホウライジェントル	4番人気 3着
14年	2着	ノゾミダイヤ	8番人気 4着

レポート 大型連休中に実施される駿蹄賞が東海ダービーの前哨戦となっているが、そこで敗れた馬が巻き返す例が多くなっている。表にある該当馬はすべて、駿蹄賞で3~4着、または7着だった馬。今年も駿蹄賞の着順には要注目だ。



第43回(2013) ウォーターブライド(右)



第42回(2012) マイネルセグメント(左)



なぜダービーは特別なのか

コラム — 赤見 千尋

『ダービー』——それは競馬に携わるものにとって最高の舞台であり、ダービーを勝つことは最高の栄誉である。この事実はいのちの人が知っていると思うが、ではなぜダービーだけが特別なのだろうか？世界中に存在するダービーと名の付くレースは、多少の条件は違えどそのほとんどが3歳馬の頂上決戦と位置づけられている。ダービーが特別な理由の一つとして、「3歳時の一度しか挑戦できない」ということが挙げられるが、3歳馬限定戦は他にもたくさん存在する。その中でダービーだけが特別なのは、もう一つ別の理由があるからだ。

もともとの起源は、1780年のイギリス。創始者の一人であるダービー伯爵の名前にちなんで名づけられたこのレースは、3歳馬限定戦であり、繁殖馬選定のために行われ、繁殖能力のないセン馬は出走できないというルールが作られた。そう、ダービーとは繁殖馬選定が最大の目的だったのだ。サラブレッドはレースで勝つことのみを目的に交配が行われ、勝てない血は淘汰されてきた。その中で、すべてのサラブレッドは血統を遡ると17世紀に存在した、ダーレーアラビアン、ゴドルフィンアラビアン、バイアリータークという3頭のうちのどの馬かに必ずたどり着く。世界中に存在するサラブレッドすべてがである。逆に言えば、この3頭の血が入っていない馬はどんなに速くてもサラブレッドではないし、血統を証明することができない馬もサラブレッドとは呼べない。約300年も血統を遡れる生き物が、他にどれだ

けいるだろうか？サラブレッドとは、それほど特殊な存在なのだ。そのサラブレッドの交配や淘汰を行う基準となっていたのがダービーなのである。今、わたしたちが目にするサラブレッド1頭1頭の中に、遠い昔のダービー馬たちのDNAが宿っているのだ。もちろん、ダービー以外で実績を作った馬たちも交配されてきたが、なぜダービーだけが神聖化されたかといえは、先に述べたもう一つの理由「3歳時の一度しか挑戦できない」からだろう。始まりが繁殖馬選定レースであること、そして勝つチャンスが非常に少ないことが相まって、唯一無二のレースになっていったのではないかと考えている。

現在行われている各地のダービーは、当初の意味合いとは違ったものも多い。しかし、サラブレッドと共に生きる人間にとって、ダービーが神聖なレースであることには変わりがないのである。

そして今年もダービーの季節がやって来た。地方競馬では、2007年から全国各地のダービーを集中的に行うダービーウィークを創設。毎日がダービーという一週間は、ファンはもちろん、関係者にとっても特別な時間だ。交配から考え抜いて命を誕生させた牧場関係者。鞍付けやハミ付けを訓練し、少しずつ競走馬になる調教をして来た育成関係者。日々の鍛錬を繰り返し、デビューからダービーへと道を繋げた厩舎関係者。そして、馬たちと共にレースに挑む騎手。ダービーに出走する1頭1頭にドラマがあり、背負っている想いがある。競馬場で取材をしていると、レース直後の馬たちや関係者の表情を目にすることができ、ダービーほど勝敗のコントラストが大きいレースはない。それだけ勝った時の喜びは大きく、負けた時の悔しさもまた大きいのだ。

ダービーとは、競馬に携わるものにとって最高の舞台であり、ダービーを勝つことは最高の栄誉である。だからダービーは特別に面白いのだ。

赤見千尋（あかみ ちひろ）
タレント。群馬県出身。平成10年10月高崎競馬場で騎手デビュー。以来、高崎競馬が廃止される平成17年1月まで騎乗を続け通算2033戦91勝。現在は競馬リポーター、ライターとして活動中。趣味は歌舞伎鑑賞、筋トレ。
【掲載】競馬ブック「競馬Navi Talk」リレーコラム連載中【TV】千葉テレビ「東国原英夫のそのまんまでは通しません」アシスタントMC、KBS京都「競馬展望プラス」MC



2015 7/8 水

第17回

ジャパンダートダービー

大井競馬場 2,000m Jpn I

「砂のダービー」に3歳ダートトップクラスが集結!

南関東3歳
クラシック三冠レース
最終戦!!

2014年ジャパンダートダービー優勝馬 カゼノコ号

2015

ダート競馬の祭典

11/3

祝・火

大井競馬場で開催!

1日でJpn I が3レース!

2014年
JBCクラシック

優勝馬
コパノリッキー号

CLASSIC

第15回 JBCクラシック

Jpn I



2014年
JBCスプリント

優勝馬
ドリームバレンチノ号

SPRINT

第15回 JBCスプリント

Jpn I



2014年
JBCレディスクラシック

優勝馬
サンビスタ号

LADIES' CLASSIC

第5回 JBCレディスクラシック

Jpn I



地方競馬の 馬主になりたい!

あなたの愛馬がレースを駆ける!



ゲームではないリアルな馬主として、
より一層競馬を楽しみませんか?

私も馬主になれる?

詳しくは

インターネット

GO馬君

地方競馬 馬主

検索

または <http://www.keiba.go.jp/owner.html>
地方競馬全国協会 登録課
TEL 03-3583-2142 (平日 9時30分~17時30分)

ダービーウィーク2015 豪華プレゼントキャンペーン

ダービーウィークの
優勝馬6頭を書いて
ご応募ください!



この応募ハガキで豪華プレゼントが当たります。

WEBでもご応募可能

ダービーウィーク

検索

郵便ハガキ

4 5 0 0 0 0 2

52円分の切手を
お貼りください

名古屋中央郵便局
名古屋駅前分室留
ダービーウィーク
豪華プレゼントキャンペーン
事務局 行

お名前	フリガナ	年齢	性別 男・女
ご住所	〒		
電話番号	()		
ご希望賞品を ○で囲んでください	A賞	B賞	C賞
	JDD賞		

ご記入の個人情報は、賞品発送および個人を特定しない統計資料作成の目的以外では使用しません。

ダービーウィーク2015各レースの優勝馬6頭をご記入ください。

九州ダービー・栄城賞・優勝馬	
岩手ダービー・ダイヤモンドカップ・優勝馬	
北海優駿(ダービー)・優勝馬	
東京ダービー・優勝馬	
兵庫ダービー・優勝馬	
東海ダービー・優勝馬	